



AIX Host Utilities の略語

ONTAP SAN Host Utilities

NetApp
January 06, 2026

目次

AIX Host Utilities の略語	1
AIX Host Utilitiesリリースノート	1
AIX ホスト ユーティリティ 8.0 の新機能	1
AIX ホスト ユーティリティ 7.0 の新機能	1
AIX ホスト ユーティリティ 6.1 の新機能	1
既知の問題および制限	1
次の手順	2
AIXホストユーティリティをインストールする	2
ONTAPストレージ用のAIXホストユーティリティ8.0をインストールする	2
ONTAPストレージ用のAIXホストユーティリティ7.0をインストールする	5
ONTAPストレージ用のAIX Host Utilities 6.1のインストール	8
ONTAPストレージ用のAIX SANツールキットについて学ぶ	10
次の手順	10
AIXホストユーティリティコマンドを使用してONTAPストレージ構成を確認します	10
ホストにマッピングされているすべてのホストイニシエータを一覧表示	10
ホストにマッピングされているすべての LUN をリストします	13
特定の SVM からホストにマッピングされているすべての LUN をリストします	15
ホストにマッピングされている特定の LUN のすべての属性を一覧表示します	17
ホストデバイスファイル名ごとにONTAP LUN属性を表示	19
ホストに接続されているすべての SVM ターゲット LIF の WWPN を一覧表示します	19

AIX Host Utilities の略語

AIX Host Utilities リリースノート

リリースノートには、新機能と拡張機能、現在のリリースで修正された問題、既知の問題と制限、およびONTAPストレージシステムを使用した特定のAIXホストの構成と管理に関する重要な注意事項が記載されています。

Host Utilitiesでサポートされるオペレーティングシステムのバージョンと更新の具体的な情報については、を参照して["Interoperability Matrix Tool"](#)ください。

AIXホストユーティリティリリースには、次の新機能と拡張機能が含まれています。

AIX ホストユーティリティ 8.0 の新機能

AIXホストユーティリティ8.0ではIBM Interim Fix (ifix) が利用可能で、`sanlun fcp show adapter -v`コマンドは、アダプタでサポートされている速度やネゴシエートされた速度など、正しいHBA速度情報を表示します。ifixは次のAIXおよびVIOSバージョンにインストールできます。

- AIX: 7.3 TL3 SP0、7.3 TL2 SP2、7.3 TL1 SP4、7.2 TL5 SP9、7.2 TL5 SP8
- VIOS: 4.1.1.0、4.1.0.21、3.1.4.50、3.1.4.41

AIX ホストユーティリティ 7.0 の新機能

AIX Host Utilities 7.0では、AIXホストOSでのSCSI UNMAPがサポートされます。AIX Host Utilities 7.0では、SCSIシンプロビジョニングがFCデバイス用のAIXおよびNetApp LUNとシームレスに機能します。

AIX ホストユーティリティ 6.1 の新機能

AIX Host Utilities 6.1では、以前のバージョンのAIXホストOSで発生したメモリ障害の問題がサポートされています。AIX Host Utilities 6.1では、sanlunバイナリのみが変更されています。MicrosoftマルチパスI/O (MPIO)と関連するODMは変更されません。

既知の問題および制限

特定のホストのパフォーマンスに影響を及ぼす可能性のある次の既知の問題と制限事項に注意する必要があります。

バグ ID	影響を受けるバージョン	タイトル	説明
該当なし	7.0	ONTAP iSCSI LUN のSCSI UNMAPサポート	AIX Host Utilities 7.0では、FCデバイスに対してのみSCSI UNMAP機能がサポートされます。iSCSIデバイスのSCSI UNMAPサポートは、このリリースには含まれていません。

バグ ID	影響を受けるバージョン	タイトル	説明
"1069147"		AIX HU sanlunで、HBA速度が正しくないと報告される	sanlun fcp show adapter-v' コマンドの実行時に、誤ったHBA速度を表示したインスタンスが報告されます。「sanlun fcp show adapter-v」コマンドを使用すると、アダプタのサポート速度やネゴシエート速度などのHBAカード情報が表示されます。これは問題のみのレポートであるようです。実際の速度を確認するには、「fcstat fcsx」コマンドを使用します。

"[NetApp Bugs Online](#) では" 既知の問題の詳細情報を提供します。可能な場合は、推奨される対処方法も示します。使用するキーワードの組み合わせとバグの種類には、次のものがあります。

- FCP General : 特定のホストに関連付けられていないFCおよびHBAのバグが表示されます。
- FCP - AIXの場合

次の手順

["AIXホストユーティリティのインストールについて学ぶ"](#)

AIXホストユーティリティをインストールする

ONTAPストレージ用のAIXホストユーティリティ8.0をインストールする

AIX ホスト ユーティリティは、AIX ホストに接続されたONTAPストレージの管理に役立ちます。 NetApp、ONTAPストレージ管理を改善し、NetAppサポートによる構成情報収集を支援するために、AIX ホスト ユーティリティをインストールすることをお勧めします。

AIX ホスト ユーティリティ 8.0 は、次のトランスポート プロトコルと AIX 環境をサポートしています。

- FC、FCoE、iSCSI
- AIX マルチパス I/O (MPIO)
- PowerVM

PowerVM の詳細については、「IBM PowerVM Live Partition Mobility Red Book」を参照してください。

このタスクについて

- AIX ホストに接続されたONTAPストレージを管理するには、AIX MPIO とともに AIX Host Utilities SAN Toolkit をインストールする必要があります。

- AIX ホスト ユーティリティをインストールしても、AIX ホストの設定は変更されません。

開始する前に

- 使用 "Interoperability Matrix Tool" AIX OS、プロトコル、およびONTAPバージョンが SAN ブートをサポートしていることを確認します。
- 全てのFCおよびFCoEイニシエーターの動的トラッキングを有効にするには、`chdev -l <fscsi_device> -a dyntrk=ye` AIX ホスト上のコマンド。

手順

1. ホストにログインします:

AIX の場合

AIX ホストでは、*root* としてログインします。

PowerVM

PowerVM ホストの場合:

- a. **padmin** としてログインします。
- b. ルートユーザーになる:

```
oem_setup_env
```

2. に行く "ネットアップサポートサイト" ホスト ユーティリティを含む圧縮ファイルをホスト上のディレクトリにダウンロードします。
3. ダウンロードを格納しているディレクトリに移動します。
4. ファイルを解凍し、SAN Toolkitソフトウェアパッケージを展開します。

```
tar -xvf ntap_aix_host_utilities_8.0.tar.gz
```

その `ntap_aix_host_utilities_8.0` ファイルを解凍するとディレクトリが作成されます。このディレクトリには、MPIO、NON_MPIO、または SAN_Tool_Kit のいずれかのサブディレクトリが含まれています。

5. AIX MPIO をインストールします。

```
installpp -aXYd /var/tmp/ntap_aix_host_utilities_8.0/MPIO  
NetApp.MPIO_Host_Utils
```

6. SAN Toolkit をインストールします。

```
installpp -aXYd /var/tmp/ntap_aix_host_utilities_8.0/ NetApp.SAN_toolkit
```

7. ホストをリブートします。

8. インストールを確認します。

```
lslpp -l |grep -i netapp
```

出力例を表示します。

```
NetApp.MPIO_Host_Utils_Kit.config  
                          8.0.0.0  COMMITTED  NetApp MPIO PCM  
Host Utilities  
  NetApp.MPIO_Host_Utils_Kit.fcp  
                          8.0.0.0  COMMITTED  NetApp MPIO PCM  
Host Utilities  
  NetApp.MPIO_Host_Utils_Kit.iscsi  
                          8.0.0.0  COMMITTED  NetApp MPIO PCM  
Host Utilities  
  NetApp.MPIO_Host_Utils_Kit.pcmodm  
                          8.0.0.0  COMMITTED  NetApp MPIO PCM Host  
Utilities  
NetApp.SAN_toolkit.sanlun  8.0.0.0  COMMITTED  NetApp SAN Toolkit  
sanlun
```

9. ソフトウェア バージョンが 8.0.1f0fc74c であることを確認します。

```
sanlun version
```

10. SCSI UNMAPを確認する `lbp_enabled` ODM にパラメータが追加されました:

```
odmget -q "uniquerytype=disk/fcp/NetAppMPIO" PdAt |grep "lbp_enabled"
```

出力例

```
attribute = "lbp_enabled"
```

```
odmget -q "uniquerytype=disk/fcp/NetAppMPIO and attribute=lbp_enabled"  
PdAt`
```

出力例を表示します。

```
PdAt:  
    uniquetype = "disk/fcp/NetAppMPIO"  
    attribute = "lbp_enabled"  
    deflt = "true"  
    values = "true,false"  
    width = ""  
    type = "R"  
    generic = ""  
    rep = "s"  
    nls_index = 18
```

次の手順

"[AIX SAN ツールキットについて学ぶ](#)"。

ONTAPストレージ用のAIXホストユーティリティ7.0をインストールする

AIX ホスト ユーティリティは、AIX ホストに接続されたONTAPストレージの管理に役立ちます。 NetApp、ONTAPストレージ管理を改善し、NetAppサポートによる構成情報収集を支援するために、AIX ホスト ユーティリティをインストールすることをお勧めします。

AIX ホスト ユーティリティ 7.0 は、次のトランスポート プロトコルと AIX 環境をサポートします。

- FC、FCoE、iSCSI
- AIX Microsoft マルチパス I/O (MPIO)
- PowerVM

PowerVM の詳細については、「IBM PowerVM Live Partition Mobility Red Book」を参照してください。

このタスクについて

- AIX ホストに接続されたONTAPストレージを管理するには、AIX MPIO とともに AIX Host Utilities SAN Toolkit をインストールする必要があります。
- AIX ホスト ユーティリティをインストールしても、AIX ホストの設定は変更されません。

開始する前に

- 使用 "[Interoperability Matrix Tool](#)" AIX OS、プロトコル、およびONTAPバージョンが SAN ブートをサポートしていることを確認します。
- 全てのFCおよびFCoEイニシエーターの動的トラッキングを有効にするには、`chdev -l <fscsi_device> -a dyntrk=ye` AIX ホスト上のコマンド。

手順

1. ホストにログインします。

AIX の場合

AIX ホストでは、 * root * としてログインします。

PowerVM

PowerVM ホストの場合:

- a. **padmin** としてログインします。
- b. ルートユーザーになる:

```
oem_setup_env
```

2. に移動し "[ネットアップサポートサイト](#)"、Host Utilitiesが含まれている圧縮ファイルをホストのディレクトリにダウンロードします。
3. ダウンロードを格納しているディレクトリに移動します。
4. ファイルを解凍し、SAN Toolkitソフトウェアパッケージを展開します。

```
tar -xvf ntap_aix_host_utilities_7.0.tar.gz
```

ファイルを解凍すると、次のディレクトリが作成されます `ntap_aix_host_utilities_7.0`。このディレクトリには、MPIO、NON_MPIO、SAN_Tool_Kitのいずれかのサブディレクトリが含まれています。

5. AIX MPIO をインストールします。

```
installpp -aXYd /var/tmp/ntap_aix_host_utilities_7.0/MPIO  
NetApp.MPIO_Host_Utils_Kit
```

6. SAN Toolkit をインストールします。

```
installpp -aXYd  
/var/tmp/ntap_aix_host_utilities_7.0/SAN_Tool_Kit/NetApp.SAN_toolkit
```

7. ホストをリブートします。

8. インストールを確認します。

```
lslpp -l |grep -i netapp
```

```
NetApp.MPIO_Host_Utils_Kit.config  
    7.0.0.0  COMMITTED  NetApp MPIO PCM Host  
Utilities  
NetApp.MPIO_Host_Utils_Kit.fcp  
    7.0.0.0  COMMITTED  NetApp MPIO PCM Host  
Utilities  
NetApp.MPIO_Host_Utils_Kit.iscsi  
    7.0.0.0  COMMITTED  NetApp MPIO PCM Host  
Utilities  
NetApp.MPIO_Host_Utils_Kit.pcmodm  
    7.0.0.0  COMMITTED  NetApp MPIO PCM Host  
Utilities  
NetApp.SAN_toolkit.sanlun  7.0.0.0  COMMITTED  NetApp SAN Toolkit sanlun
```

9. ソフトウェアのバージョンを確認します。

```
sanlun version
```

```
7.0.725.3521
```

10. SCSI UNMAPを確認する `lbp_enabled` パラメータが ODM に追加されます:

```
odmget -q "uniqualtype=disk/fcp/NetAppMPIO" PdAt |grep "lbp_enabled"
```

```
attribute = "lbp_enabled"
```

```
odmget -q "uniqualtype=disk/fcp/NetAppMPIO and attribute=lbp_enabled"  
PdAt`
```

```
PdAt:  
    uniquetype = "disk/fcp/NetAppMPIO"  
    attribute = "lbp_enabled"  
    deflt = "true"  
    values = "true,false"  
    width = ""  
    type = "R"  
    generic = ""  
    rep = "s"  
    nls_index = 18
```

次の手順

"AIX SAN ツールキットについて学ぶ"。

ONTAPストレージ用のAIX Host Utilities 6.1のインストール

AIX ホスト ユーティリティは、AIX ホストに接続されたONTAPストレージの管理に役立ちます。 NetApp、ONTAPストレージ管理を改善し、NetAppサポートによる構成情報収集を支援するために、AIX ホスト ユーティリティをインストールすることを強くお勧めします。

AIX ホスト ユーティリティ 6.1 は、次のトランスポート プロトコルと AIX 環境をサポートします。

- FC、FCoE、iSCSI
- AIX Microsoft マルチパス I/O (MPIO)
- PowerVM

PowerVMの詳細については、『IBM PowerVM Live Partition Mobility Red Book』を参照してください。

このタスクについて

- AIX ホストに接続されたONTAPストレージを管理するには、AIX MPIO とともに AIX Host Utilities SAN Toolkit をインストールする必要があります。
- AIX ホスト ユーティリティをインストールしても、AIX ホストの設定は変更されません。

開始する前に

- 使用"Interoperability Matrix Tool"AIX OS、プロトコル、およびONTAPバージョンが SAN ブートをサポートしていることを確認します。
- 全てのFCおよびFCoEイニシエーターの動的トラッキングを有効にするには、`chdev -l <fscsi_device> -a dyntrk=ye` AIX ホスト上のコマンド。

手順

1. ホストにログインします。

AIX の場合

AIX ホストでは、 * root * としてログインします。

PowerVM

PowerVM ホストの場合:

- a. **padmin** としてログインします。
- b. ルートユーザーになる:

```
oem_setup_env
```

2. にアクセスします "[ネットアップサポートサイト](#)" を実行し、Host Utilitiesを含む圧縮ファイルをホストのディレクトリにダウンロードします。
3. ダウンロードを格納しているディレクトリに移動します。
4. ファイルを解凍して、 SAN Toolkit ソフトウェアパッケージを展開します。

```
tar -xvf ntap_aix_host_utilities_6.1.tar.gz
```

ファイルを解凍すると 'ntap_aix_host_utilities_6.1' というディレクトリが作成されますこのディレクトリには、 MPIO 、 NON_MPIO 、または SAN_Tool_Kit のいずれかのサブディレクトリがあります

5. AIX MPIO をインストールします。

```
installpp -aXYd /var/tmp/ntap_aix_host_utilities_6.1/MPIO  
NetApp.MPIO_Host_Utils
```

6. SAN Toolkit をインストールします。

```
installpp -aXYd /var/tmp/ntap_aix_host_utilities_6.1/SAN_Tool_Kit  
NetApp.SAN_toolkit
```

7. ホストをリブートします。

8. インストールを確認します。

```
sanlun version
```

次の手順

"AIX SAN ツールキットについて学ぶ"。

ONTAPストレージ用のAIX SANツールキットについて学ぶ

AIX ホスト ユーティリティは、IBM AIX ホスト上でコマンド ライン ツールキットを提供するNetAppホスト ソフトウェアです。 SAN ツールキットは、 NetApp Host Utilities パッケージをインストールするとインストールされます。このツールキットには、 sanlun ONTAP LUN およびホスト バス アダプタ (HBA) の管理に役立つユーティリティです。その `sanlun` コマンドは、ホストにマップされたONTAP LUN、マルチパス、およびイニシエータ グループの作成に必要な情報を返します。

次の出力例は、返されたONTAP LUN情報を示しています。`sanlun lun show`指示：

```
controller(7mode)/ device host lun

vserver(Cmode) lun-pathname filename adapter protocol size mode
-----
data_vserver /vol/vol1/lun1 hdisk0 fcs0 FCP 60g C
data_vserver /vol/vol2/lun2 hdisk0 fcs0 FCP 20g C
data_vserver /vol/vol3/lun3 hdisk11 fcs0 FCP 20g C
data_vserver /vol/vol4/lun4 hdisk14 fcs0 FCP 20g C
```



SAN ツールキットは、すべての AIX ホスト構成およびトランスポート プロトコルに共通です。その結果、すべてのコンポーネントがすべての構成に適用されるわけではありません。使用されていないコンポーネントはシステムのパフォーマンスに影響を与えません。SAN Toolkit は、AIX および PowerVM/VIOS OS バージョンでサポートされています。

次の手順

"AIXホストユーティリティツールの使用について学ぶ"。

AIXホストユーティリティコマンドを使用してONTAPストレージ構成を確認します

Host Utilitiesツールを使用してNetAppストレージ構成をエンドツーエンドで検証するには、AIX Host Utilitiesのサンプルコマンドリファレンスを使用します。

ホストにマッピングされているすべてのホストイニシエータを一覧表示

ホストにマッピングされているホストイニシエータのリストを取得できます。

```
sanlun fcp show adapter -v
```

8.0

AIX ホストユーティリティ 8.0 の例を表示

```
adapter name:      fcs4
WWPN:             100000109bf606a8
WWNN:             200000109bf606a8
driver name:       /usr/lib/drivers/pci/emfcdd
model:            df1000e31410150
model description: FC Adapter
serial number:    Y050HY22L002
hardware version: Not Available
driver version:   7.2.5.201
firmware version: 0001400000057400007
Number of ports:  1
port type:        Fabric
port state:       Operational
supported speed: 32 GBit/sec
negotiated speed: 32 GBit/sec
OS device name:  fcs4
adapter name:      fcs5
WWPN:             100000109bf606a9
WWNN:             200000109bf606a9
driver name:       /usr/lib/drivers/pci/emfcdd
model:            df1000e31410150
model description: FC Adapter
serial number:    Y050HY22L002
hardware version: Not Available
driver version:   7.2.5.201
firmware version: 0001400000057400007
Number of ports:  1
port type:        Fabric
port state:       Operational
supported speed: 32 GBit/sec
negotiated speed: 32 GBit/sec
OS device name:  fcs5
bash-3.2#
```

7.0と6.1

AIX ホストユーティリティ 7.0 および 6.1 の例を表示

```
bash-3.2# sanlun fcp show adapter -v
adapter name: fcs0
WWPN: 100000109b22e143
WWNN: 200000109b22e143
driver name: /usr/lib/drivers/pci/emfcdd
model: df1000e31410150
model description: FC Adapter
serial number: YA50HY79S117
hardware version: Not Available
driver version: 7.2.5.0
firmware version: 00012000040025700027
Number of ports: 1
port type: Fabric
port state: Operational
supported speed: 16 GBit/sec
negotiated speed: Unknown
OS device name: fcs0
adapter name: fcs1
WWPN: 100000109b22e144
WWNN: 200000109b22e144
driver name: /usr/lib/drivers/pci/emfcdd
model: df1000e31410150
model description: FC Adapter
serial number: YA50HY79S117
hardware version: Not Available
driver version: 7.2.5.0
firmware version: 00012000040025700027
Number of ports: 1
port type: Fabric
port state: Operational
supported speed: 16 GBit/sec
negotiated speed: Unknown
OS device name: fcs1
bash-3.2#
```

ホストにマッピングされているすべての LUN をリストします

ホストにマッピングされているすべてのLUNのリストを取得できます。

```
sanlun lun show -p -v all
```

8.0

AIX ホストユーティリティ 8.0 の例を表示

```
LUN: 88
LUN Size: 15g
Host Device: hdisk9
Mode: C
Multipath Provider: AIX Native
Multipathing Algorithm: round_robin

host      vserver   AIX      AIX MPIO
path      path       MPIO    host      vserver      path
state     type       path    adapter   LIF          priority
-----
up        primary    path0   fcs0     fc_aix_1    1
up        primary    path1   fcs1     fc_aix_2    1
up        secondary  path2   fcs0     fc_aix_3    1
up        secondary  path3   fcs1     fc_aix_4    1
```

7.0と6.1

AIX ホストユーティリティ 7.0 および 6.1 の例を表示

```
ONTAP Path:
vs_aix_clus:/vol/gpfs_205p2_207p1_vol_0_8/aix_205p2_207p1_lun
LUN: 88
LUN Size: 15g
Host Device: hdisk9
Mode: C
Multipath Provider: AIX Native
Multipathing Algorithm: round_robin

host      vserver   AIX      AIX MPIO
path      path       MPIO    host      vserver      path
state     type       path    adapter   LIF          priority
-----
up        primary    path0   fcs0     fc_aix_1    1
up        primary    path1   fcs1     fc_aix_2    1
up        secondary  path2   fcs0     fc_aix_3    1
up        secondary  path3   fcs1     fc_aix_4    1
```

特定の **SVM** からホストにマッピングされているすべての **LUN** をリストします

指定したSVMからホストにマッピングされているすべてのLUNのリストを取得できます。

```
sanlun lun show -p -v sanboot_unix
```

8.0

AIX ホストユーティリティ 8.0 の例を表示

```
ONTAP Path: sanboot_unix:/vol/aix_205p2_boot_0/boot_205p2_lun
LUN: 0
LUN Size: 80.0g
Host Device: hdisk85
Mode: C
Multipath Provider: AIX Native
Multipathing Algorithm: round_robin

host      vserver      AIX      AIX MPIO
path      path        MPIO    host      vserver      path
state     type        path    adapter   LIF           priority
-----
up        primary     path0   fcs0     sanboot_1    1
up        primary     path1   fcs1     sanboot_2    1
up        secondary   path2   fcs0     sanboot_3    1
up        secondary   path3   fcs1     sanboot_4    1
```

7.0と6.1

AIX ホストユーティリティ 7.0 および 6.1 の例を表示

```
ONTAP Path: sanboot_unix:/vol/aix_205p2_boot_0/boot_205p2_lun
LUN: 0
LUN Size: 80.0g
Host Device: hdisk85
Mode: C
Multipath Provider: AIX Native
Multipathing Algorithm: round_robin

host      vserver      AIX      AIX MPIO
path      path        MPIO    host      vserver      path
state     type        path    adapter   LIF           priority
-----
up        primary     path0   fcs0     sanboot_1    1
up        primary     path1   fcs1     sanboot_2    1
up        secondary   path2   fcs0     sanboot_3    1
up        secondary   path3   fcs1     sanboot_4    1
```

ホストにマッピングされている特定の **LUN** のすべての属性を一覧表示します

ホストにマッピングされている指定したLUNのすべての属性のリストを取得できます。

```
sanlun lun show -p -v  
vs_aix_clus:/vol/gpfs_205p2_207p1_vol_0_8/aix_205p2_207p1_lun
```

8.0

AIX ホストユーティリティ 8.0 の例を表示

```
ONTAP Path:  
vs_aix_clus:/vol/gpfs_205p2_207p1_vol_0_8/aix_205p2_207p1_lun  
LUN: 88  
LUN Size: 15g  
Host Device: hdisk9  
Mode: C  
Multipath Provider: AIX Native  
Multipathing Algorithm: round_robin  
  
host vserver AIX AIX MPIO  
path path MPIO host vserver path  
state type path adapter LIF priority  
-----  
up primary path0 fcs0 fc_aix_1 1  
up primary path1 fcs1 fc_aix_2 1  
up secondary path2 fcs0 fc_aix_3 1  
up secondary path3 fcs1 fc_aix_4 1
```

7.0と6.1

AIX ホストユーティリティ 7.0 および 6.1 の例を表示

```
ONTAP Path:  
vs_aix_clus:/vol/gpfs_205p2_207p1_vol_0_8/aix_205p2_207p1_lun  
LUN: 88  
LUN Size: 15g  
Host Device: hdisk9  
Mode: C  
Multipath Provider: AIX Native  
Multipathing Algorithm: round_robin  
  
host vserver AIX AIX MPIO  
path path MPIO host vserver path  
state type path adapter LIF priority  
-----  
up primary path0 fcs0 fc_aix_1 1  
up primary path1 fcs1 fc_aix_2 1  
up secondary path2 fcs0 fc_aix_3 1  
up secondary path3 fcs1 fc_aix_4 1
```

ホストデバイスファイル名ごとにONTAP LUN属性を表示

ホストデバイスのファイル名を指定すると、ONTAP LUN属性のリストを取得できます。

```
sanlun lun show -d /dev/hdisk1
```

8.0

AIX ホストユーティリティ 8.0 の例を表示

```
controller(7mode) /  
device host lun  
vserver(Cmode)      lun-pathname  
-----  
-----  
vs_aix_clus        /vol/gpfs_205p2_207p1_vol_0_0/aix_205p2_207p1_lun  
  
filename adapter protocol size mode  
-----  
hdisk1      fcs0      FCP      15g   C
```

7.0と6.1

AIX ホストユーティリティ 7.0 および 6.1 の例を表示

```
controller(7mode) /  
device host lun  
vserver(Cmode)      lun-pathname  
-----  
-----  
vs_aix_clus        /vol/gpfs_205p2_207p1_vol_0_0/aix_205p2_207p1_lun  
  
filename adapter protocol size mode  
-----  
hdisk1      fcs0      FCP      15g   C
```

ホストに接続されているすべての SVM ターゲット LIF の WWPN を一覧表示します

ホストに接続されているすべての SVM ターゲット LIF の WWPN のリストを取得できます。

```
sanlun lun show -wwpn
```

8.0

AIX ホストユーティリティ 8.0 の例を表示

```
controller(7mode) /  
target device host lun  
vserver(Cmode)           wwpn           lun-pathname  
-----  
-----  
  
vs_aix_clus             203300a098ba7afe  
/vol/gpfs_205p2_207p1_vol_0_0/aix_205p2_207p1_lun  
vs_aix_clus             203300a098ba7afe  
/vol/gpfs_205p2_207p1_vol_0_9/aix_205p2_207p1_lun  
vs_aix_clus             203300a098ba7afe  
/vol/gpfs_205p2_207p1_vol_en_0_0/aix_205p2_207p1_lun_en  
vs_aix_clus             202f00a098ba7afe  
/vol/gpfs_205p2_207p1_vol_en_0_1/aix_205p2_207p1_lun_en  
  
filename    adapter   size   mode  
-----  
hdisk1      fcs0     15g    C  
hdisk10     fcs0     15g    C  
hdisk11     fcs0     15g    C  
hdisk12     fcs0     15g    C
```

7.0と6.1

AIX ホストユーティリティ 7.0 および 6.1 の例を表示

```
controller(7mode) /  
target device host lun  
vserver(Cmode)           wwpn          lun-pathname  
-----  
-----  
  
vs_aix_clus            203300a098ba7afe  
/vol/gpfs_205p2_207p1_vol_0_0/aix_205p2_207p1_lun  
vs_aix_clus            203300a098ba7afe  
/vol/gpfs_205p2_207p1_vol_0_9/aix_205p2_207p1_lun  
vs_aix_clus            203300a098ba7afe  
/vol/gpfs_205p2_207p1_vol_en_0_0/aix_205p2_207p1_lun_en  
vs_aix_clus            202f00a098ba7afe  
/vol/gpfs_205p2_207p1_vol_en_0_1/aix_205p2_207p1_lun_en  
  
filename    adapter   size   mode  
-----  
hdisk1      fcs0     15g    C  
hdisk10     fcs0     15g    C  
hdisk11     fcs0     15g    C  
hdisk12     fcs0     15g    C
```

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。